

【用語説明】

(50音順)

| 用 語                                     | 説 明   |
|---|---|
| いちじ<br>一次エネルギー 供給                       | 一次エネルギーとは、基本的に自然界に存在するままの形でエネルギー源として利用されているもの（石炭、石油、水力など）をいいます。本ビジョンでは、一次エネルギー供給とは、国（県）内で供給される一次エネルギーの総量をいいます。  |
| ウインドファーム                                | 大型の風力発電施設のことをいいます。  |
| かさいりょう<br>可採量                           | 賦存量のうち、経済性、技術的制約、利用状況の制約条件を考慮し、エネルギーとして開発利用の可能性が期待される量を表します。  |
| でんりょくしょうしょ<br>グリーン電力証書                  | 再生可能エネルギーによる電力に環境付加価値を見出し、これを取引可能なように証書にしたもの（証券化したもの）をいいます。   |
| けいとうれんけい<br>系統連系                        | 発電設備を電力会社の送電線又は配電線に接続して運用することをいいます。   |
| ジェイ バーせいど<br>J-VER制度（オフセッ<br>ト・クレジット制度） | J-VERとは、“Japan Verified Emission Reduction”の略です。市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等（「クレジット」）を購入すること又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることを「カーボン・オフセット」といいます。「J-VER制度」は、カーボン・オフセットに使用されるクレジットの一つで、国内で実施されるプロジェクト（例：植林活動、木質ペレットストーブの使用など）による温室効果ガスの排出削減・吸収量を、信頼性の高いオフセット・クレジットとして認証する制度です。 |
| スマートグリッド                                | 直訳すると、賢い（スマート）送電網（グリッド）となります。情報通信技術を活用することによって、電力の需要と供給を常時最適化する次世代の電力網をいいます。水力、火力など既存の発電施設と風力・太陽光など再生可能エネルギーによる分散型電源を制御し、効率性・品質・信頼性の高い電力供給システムの構築を目指すものです。  |
| スマートコミュニティ<br>（スマートシティ）                 | スマートグリッドを利用した電力の有効利用に加え、熱利用や交通システムも含めた、地域の人々のライフスタイル全体を視野に入れた社会システムをいいます。なお、大規模なスマートコミュニティはスマートシティなどと呼ばれます。   |
| ふそんりょう<br>賦存量                           | 理論的に算出される潜在的なエネルギーの量を表します。  |
| メガソーラー                                  | 出力 1,000kW 以上の大規模な太陽光発電のことをいいます。なお、1MW=1,000kW=1,000,000W です。   |
| ワット / ワットアワー<br>W / Wh                  | W（ワット）とは、仕事率や電力を表す単位です。<br>Wh（ワットアワー）とは、エネルギー、電力量を表す単位です。1Whは、1kWの電力を1時間消費又は発電したときの電力量となります。  |

## 【単位換算表】

### 1 原油換算について

本ビジョンでは、表-1 に示す単位換算表にて一次エネルギー供給の原油換算を行っています。

表-1 単位換算表

| ～へ<br>～から       | メガジュール<br>(MJ)           | キロワット時<br>(kWh)          | キロカロリー<br>(kcal)      | 原油換算<br>(kl)              |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1メガジュール         | 1                        | $2.77778 \times 10^{-1}$ | $2.38889 \times 10^2$ | $2.58000 \times 10^{-5}$  |
| 1キロワット時         | 3.60000                  | 1                        | $8.59999 \times 10^2$ | $22.75253 \times 10^{-5}$ |
| 1キロカロリー         | $4.18605 \times 10^{-3}$ | $1.16279 \times 10^{-3}$ | 1                     | $1.08108 \times 10^{-7}$  |
| 原油換算<br>1キロリットル | $3.87210 \times 10^4$    | $4.39512 \times 10^3$    | $9.25000 \times 10^6$ | 1                         |

- ・ 1 MJ=1,000kJ=1,000,000J
- ・ ジュール、ワット時、カロリーはいずれもエネルギー量を表す単位で、一般にジュールとカロリーは熱エネルギー、ワット時は電気エネルギーを表す際に用いられます。本ビジョンでは、これらのエネルギー量を原油の量（原油換算キロリットル）に換算して表記しています。電気エネルギー量を原油の量に換算する場合には、発電効率を加味しています。

### 2 温室効果ガス換算について

本ビジョンでは、表-2 に示す排出係数にて二酸化炭素削減量を算出しています。

表-2 二酸化炭素排出係数

| 種 別 | 排出係数<br>(t-CO <sub>2</sub> /kl) | 備 考   |
|-----|---------------------------------|---|
| 原油  | 2.62                            | 出典：地球温暖化対策地方公共団体実施計画<br>(区域施策編) 策定マニュアル (第1版)<br>(平成21年6月環境省) |